

2022年度 給付奨学生の募集要項 <公益財団法人 浦上奨学会>

公益財団法人浦上奨学会(以下「当会」という)の2022年度給付奨学生の募集要項は下記のとおり。

1. 奨学金概要

給付月額：4万円（年額48万円）

給付期間：最短修業年限

支給方法：4月と10月に半年分を一括で支給

但し、初回は4月～9月分を採用決定後に支給

2. 応募資格

以下の各項目にいずれも該当する人

① 広島県出身者で2022年4月に指定大学院の次の課程に入学する人

- ・修士課程
- ・博士課程（前期）または（後期）

② 経済的支援を必要とする人

（日本学生支援機構が実施する第一種奨学金（大学生）の下記家計基準を適用）

世帯人数	給与所得者（上限値）	給与所得者以外（上限値）
2人	830万円	422万円
3人	743万円	346万円
4人	808万円	400万円
5人	1,094万円	686万円

（2人世帯は「母子・父子世帯」控除が可能のため、上限値を3人・4人世帯より高く設定）

（給与所得者は所得証明書の収入金額（控除前）、給与所得者以外は所得証明書の所得金額）

③ 学業、人物とも優秀で心身ともに健康である人

※ 他の奨学金との併給は下記のとおり

- ・貸与奨学金：併給可
- ・給付奨学金：併給不可（ただし、当会以外の海外留学奨学金は併給可）

3. 本年度の募集概要

募集期間：2022年2月1日（火）～2022年4月25日（月）

※ 大学内での募集期間は、大学の奨学金担当部署に確認してください。

募集人員：10名程度（各大学1名まで）

4. 応募方法

- (1) 下記応募書類を大学の奨学金担当部署経由で、送信先へメールにて提出してください。
- (2) 全ての書類を1ファイルにまとめてPDFにしてください。
- (3) ファイル名は「給付奨学生応募書類（大学名・氏名）」としてください。
- (4) ファイルは大学の方法で暗号化し送信してください。復号方法は別途連絡してください。

【応募書類】

- ① 給付奨学生願書（応募者の署名は自筆、顔写真は貼付け）
- ② 給付奨学生推薦書（在学大学の学長（学部長）印は押印）
- ③ 在学大学の成績証明書
- ④ 本人および保護者の所得証明書（源泉徴収票ではない）
- ⑤ 大学院の在学証明書

※ ①②は当会ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力してください。

5. 書類の送信先および問い合わせ先

送信先： urakamishougakukai@ryobi-group.co.jp

公益財団法人 浦上奨学会 事務局宛

お問い合わせ先：当会ホームページの「お問い合わせフォーム」よりお願いします。

6. 選考・採用

- (1) 書類選考および面接（オンラインを含む）のうえ、理事会で決定する。
- (2) 選考結果は、2022年7月下旬までに大学の奨学金担当部署を通じて通知する。

7. 奨学生の義務

奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。

- (1) 進級時、進級証明書および近況レポートを提出すること
- (2) 卒業時、卒業証明書、卒業報告書を提出すること
- (3) 下記の場合、当会へ届け出ること
 - ① 休学するとき
 - ② 復学するとき
 - ③ 大学より停学処分を受けたとき
 - ④ 退学するとき
 - ⑤ 最短修業年限で卒業できないことが確定したとき
 - ⑥ 他の大学院や研究科に編入することが決まったとき
 - ⑦ 当会に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき

8. 奨学金の停止

以下の場合、奨学金の給付を一時停止します。

- ① 休学したとき
- ② 当会からの依頼事項に関し、重ねて提出期限を遵守できなかったとき
- ③ 上記「奨学生の義務」に記載した奨学生としての義務を怠ったとき

9. 奨学金の打ち切り

以下の場合、奨学金の給付を打ち切ります。

- ① 停学となったとき
- ② 退学したとき
- ③ 最短修業年限で卒業できる見込みがなくなったとき
- ④ 学業成績または品行が著しく不良であるとき
- ⑤ 上記「奨学生の義務」の履行を促す当会からの要請に従わなかったとき
- ⑥ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

10. 個人情報の取り扱い

応募の際に提出していただく個人情報は、奨学生の選考以外には一切使用しません。
提出された書類は返却しません。

※不明な点は当会へお問い合わせください。（できるだけメールでお願いします）

〒726-8628 広島県府中市目崎町 762

公益財団法人 浦上奨学会 事務局：山下晃弘

T E L (0847) 41 - 1140

メールアドレス urakamishougakukai@ryobi-group.co.jp

以 上

給付奨学生願書

(大学院進学者用)

フリガナ 氏名	年 月 日 生 (満 歳)	性別	男・女			
【在籍大学】						
大学	学部	科	(年 月卒業見込み)			
【進学予定大学院】						
大学院	研究科	専攻	課程 修業年限 年			
【出身高等学校】						
高等学校		科	(年 月卒業)			
【本人】			写真 (縦 5cmX 横 4cm、上半身、 最近 3 カ月以内に撮影した もの)			
〒 _____	— _____					
現住所 TEL _____	携帯 TEL _____	e-mail: _____				
【保護者】						
氏名	本人との続柄					
〒 _____	— _____					
現住所 TEL _____	携帯 TEL _____					
【家族状況】	続柄	氏名	年齢	同別居	勤務先 又は 在学名・学年	年収金額 (税込)書類添付要
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
				同・別		万円/年
※本人を除く同一世帯全員 (別居の兄弟含む) を記入。 但し、別居の兄弟の年収金額は記入不要。						
【大学での奨学金】 (該当する項目に☑、○ を入力)						
日本学生支援機構の奨学金		☐なし ☐あり(給付型・第一種・第二種・併用)			万円/月	
他の奨学金		☐なし ☐あり(給付型・貸与型)			万円/月	
【大学院での奨学金】 ※給付奨学金との併給不可。 但し、当会以外の海外留学奨学金は併給可。						
日本学生支援機構の奨学金 (貸与型)		☐申請中 ☐申請予定 ☐申請しない			万円/月	
		☐(第一種・第二種・併用)				
他の奨学金 (貸与型)		☐なし ☐あり 団体名()			万円/月	

【応募理由】

【大学生活で特に頑張ったこと】

【大学院での研究目標】

【将来の進路設計】

公益財団法人浦上奨学会 理事長殿

以上の通り記載に相違ありません。

貴会の奨学生としてご採用の上、奨学金の給付を受けたく、お願い申し上げます。

本人

年 月 日 署名
(自筆)

当会は、奨学助成事業において、以下の目的で奨学生等の個人情報を利用します。

- ・奨学生の選考、奨学制度の運用
- ・当会の制度、応募要項等の情報のお知らせ
- ・ご請求いただいた事項等へのご回答、資料等の送付
- ・奨学生等への連絡

(大学院進学者用)

給付奨学生推薦書

フリガナ 氏名	年 月 日生 (満 歳)
【在籍大学】 大学 学部 学科 (年 月卒業見込み)	
【進学予定大学院】 大学院 研究科 専攻 課程 修業年限 年	
【研究テーマ】	
【推薦所見】	
【記入者】 部署名..... 氏名.....	
公益財団法人浦上奨学会 理事長殿	
本人は人物、学業とも優秀、心身ともに健康で、貴会の奨学生として適当の者と認め推薦いたします。	
年 月 日	大学名.....
	職名..... (学長または学部長)
	氏名..... 印
【奨学金ご担当者】	
部署名:.....	氏名.....
電話番号:	e-mail アドレス:.....

当会は、奨学助成事業において、以下の目的で奨学生等の個人情報を利用します。

- ・奨学生の選考、奨学制度の運用
- ・当会の制度、応募要項等の情報のお知らせ
- ・ご請求いただいた事項等へのご回答、資料等の送付
- ・奨学生等へのご連絡

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称			給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額	
		父				年				万円	万円	
		母					年				万円	万円
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
							年				万円	万円
							年				万円	万円
							年				万円	万円
							年				万円	万円
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額	
本人					筑波大学	国立	/		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無		/							
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()						万円	
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)				総収入金額		① 万円			
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)				必要経費		② 万円			
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)				特別控除額		③ 万円			
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)				総所得金額		④=①-②-③ 万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数						家計充足率		⑥=④÷⑤×100			

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称		給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額		
		本人			筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 ()		手帳番号 ()			万円		
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)							認 定		
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()							総収入金額	① 万円	
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()							必要経費	② 万円	
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()							特別控除額	③ 万円	
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()							総所得金額	④=①-②-③ 万円	
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。